

受験番号	
------	--

令和 8 年普及指導員資格試験

審査課題イ（作物）

（注意事項）

- ・試験開始の指示があるまで、この試験問題を開かないこと。
- ・解答時間は、2 時間である。
- ・**選択問題について、指定された選択数を超えて解答した場合、受験者の解答順に選択数の解答のみを採点する。**
- ・答案の作成に当たっては、B 以上の濃さの鉛筆又はシャープペンシルを用いて、明瞭に記載すること。
- ・答案用紙は無記名とし、全ての用紙に受験番号と選択項目名を記載すること。
- ・答案用紙は、設問（左上に記載）ごとに、番号（右上に記載）の順に使用すること。
- ・答案用紙の選択番号欄には、設問より下位の番号を全て記載すること。
（例：2（1））
- ・試験終了後は、白紙のものも含め、全ての答案用紙を回収する。
全ての答案用紙を右上の番号順に並べ、左上をクリップで留める。
- ・試験問題にも受験番号を記載すること。

令和8年 普及指導員資格試験 審査課題Ⅰ 【選択項目：作物】

設問1 用語解説問題

1. 作物の連作障害とその対策について説明しなさい。(250字程度)
2. 次の事項の中から四つを選択して簡潔に説明しなさい。
(各 250 字程度、全体で 1,000 字程度)
 - (1) リモートセンシング
 - (2) 農作物の休眠
 - (3) 田畑輪換
 - (4) 稲作における穂肥と実肥の違い
 - (5) 麦類の凍霜害
 - (6) 大豆の最下着莢位置
 - (7) ジャガイモ、あるいはかんしょにおける繁殖
 - (8) そばの播種期と品種選択
 - (9) こんにゃくの作物的特性に基づく栽培方法
 - (10) 一番茶の摘採適期
 - (11) 煎茶製造における生葉管理の注意点
 - (12) さとうきび株出し栽培に求められる品種特性

設問2 技術適用力問題

気候変動、地政学的なリスク、そしてパンデミックといった世界規模の危機などにより食料自給の重要性は益々増大しています。このような中でエネルギー供給を担う普通作物、あるいは特産作物としての特徴を持つ茶やてんさいが食料自給や暮らしに果たす役割は大きいものと考えられます。これらの作物の中から自給率が大きく異なる二作物をとりあげ、その生産と流通・販売の課題は何で、今後どのように対応してどのような姿を目指すべきか、あなたの考えを述べなさい。(1,200 字程度)